

和倉小だより

3月号

「和倉っ子の日本一をアップデート！」自律・感謝・貢献
学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>
学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp



七尾市立和倉小学校
TEL 62-2070
FAX 62-2082
文責：佐野

卒業おめでとう！ 19名の旅立ちを祝う

春の日差しが感じられるようになった3月19日（火）、本校の第77回卒業証書授与式が挙行されました。予定していた15日（金）の卒業式が、インフルエンザの流行により、延期となりました。当日は、好天に恵まれ、七尾市教育委員会から、のと里山里海ミュージアム館長の酒井様、PTA 会長の石田様、そして、たくさんの保護者の方々に祝福されて、19名の卒業生が立派に学び舎を巣立つことができました。

今年度は、音楽室が式場となりました。卒業生の松本さんのおばあちゃんの手づくりの蘭の花のコサージュを胸に付けた卒業生は、とても輝いていました。担任からの呼名を受けた返事が響き渡り、立派な態度で卒業証書を受け取ることができました。また、3～5年生はオンラインで視聴覚室から、1、2年生は各教室から参加して、式の様子を静かに視聴していました。お世話になった6年生が巣立っていくのは、とても寂しいのですが、「最後のチャイム」の曲の合唱や別れの言葉など、凛々しい姿を見ていると感動するとともに、心に残る卒業式になりました。そして、下校の見送りは、玄関前に全校児童が集まり、大きな祝福を受けていました。



保健室の寝具セットの寄贈をありがとうございました！

長野県いづな学園グリーン・ヒルズ小学校の3、4年生が、総合の時間に学んだことを発表し、リンゴジュースの売上金と来場者から能登半島地震の募金で10万円の収益金があったようです。児童の皆さんが、これをぜひ震災で被害を受けた和倉小学校に届けたいと話し合い、「オンライン応援会」を開催してくださいました。本校の3、4年生からは、和倉のよさを紹介したり、震災後の学校の被害や学校の生活について伝えたりしました。その後、保健室の寝具セットを3セットいただく贈呈式がありました。大変ありがたく感謝していただきました。これで、保健室のベッドに体調を崩しても安心して休めます。また、新1年生の心臓検診にも利用できます。感謝して使わせていただきます。ありがとうございました。



Zoom 会議で和倉のよさを紹介



「思い出まつり」感謝の心を伝える

5年生が中心になって、今までお世話になった6年生のために準備を進めてきました。1年生から5年生のそれぞれの学年の出し物で、6年生に感謝の気持ちを精一杯伝えようと一生懸命でした。5年生は、これまで6年生が全校のためにたくさんのお世話をしてくれたことを、今度は自分達が、学校のためにしなければならないと、自覚や責任を強くもって運営していました。これまでの6年生も素晴らしかったですが、5年生もなんて素敵に成長したなあと感心して見ていました。そして、1年生から4年生もそれぞれに工夫を凝らして、次の学年に進級する成長ぶりをしっかりと見せていました。6年生にとって、小学校生活最後の「思い出」ができました。そして、これで6年生は、在校生に学校のことを任せて、安心して卒業することでしょう。



1年「ずっとずっと大すきだよ」



2年「プレゼントやさん」



3年「レッツ イングリッシュクイズ」



4年「やってみよう」



5年「もしもしシリーズ」



6年「和倉小学校的桃太郎」



★和倉っ子の活躍★

おめでとうございます!!

★七尾市スポーツ奨励賞

6年 小崎 愛結花 (第3回志賀町記録会女子走幅跳 4m04)

★七尾市教育奨励賞

標準記録突破)

6年 松柳 蓮 (第38回国民文化祭短歌大会 文部学大臣賞)

5年 松田 瑞紀 (第69回石川県読書感想文コンクール 最優秀賞)

(第69回青少年読書感想文全国コンクール)

全国学校図書館協議会長賞)

4年 永野 都季 (第34回金沢市音楽バイオリンコンクール 金賞)

2年 伊藤 惟 (第35回石川県読書感想画コンクール 優秀賞)

★第35回石川県読書感想画コンクール 優秀賞 2年 伊藤 惟



今年度の「教育を語る会」は、震災の影響で開催できず、校長室で行いました。

～オアシスライン担当～ **Let's call..オアシスライン**

～親と子のなんでも電話相談室～

TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00～16:00(月曜～金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

